

< 帳簿のつながり >

会社では、会社の中でおきる出来事を、**仕訳**で表現します。仕訳は、専用のノートである**仕訳帳**にどんどん書いていきます。

そして、次に、仕訳帳の情報を**総勘定元帳**に転記していきます。総勘定元帳には、すべての勘定科目について、Tの形をした**T勘定**が用意されているので、そこに漏れがない様に勘定科目ごとに転記していきます。

最後に、総勘定元帳から、**試算表**に転記します。試算表には、**合計試算表、残高試算表、合計残高試算表**の3種類があります。

では、仕訳帳から、総勘定元帳に転記し、総勘定元帳から試算表を作成してみましよう！

～以下、**板書**で例題を解説しました～